

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	民間企業等との連携による学習充実事業			会計	款	項	目	大	小
				01	10	05	06	05	06
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	公民館				
施策	3-1	いつでも、どこでも、誰もがができる生涯学習の推進		主管課長	鶴巻 浩二				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	生涯学習講座に参加を希望する市民	意図	民間企業や市民団体等との連携により学習機会を提供。
事業内容	市民団体、NPO等との協働による各種講座の開催や、民間企業等との共催によるホールイベントを実施する。			
事業開始から現在までの状況変化	市民団体等との協働により、多様な講座が開催されるようになった。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
		①	講座開催回数	55	77	81	回	→→
②	講座受講者数	3,300	3,648	2,123	人	→→	「日本語講座」や「おもちゃ病院」、「郷土史検定」など	
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）	
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度	・NPO法人流山国際交流協会との共催による「日本語講座」や、ボランティアグループとの共催による「おもちゃ病院」など、市民団体との連携を図った。 ・NPO法人流山史跡ガイドの会との共催で、「史跡ガイドウォーキング」、「郷土史検定」を実施した。 ・中央公民館を利用している団体との共催による「中央公民館まつり」を実施した。 ・市民で構成される実行委員会との共催により「流山ジャズフェスティバル猪俣猛ジャズオーケストラ」を実施した。			
事務事業の総コスト(a=b+c)		5,116,366	4,335,860	4,540,384				
事業費(b)(円)		524,366	503,860	527,084				
うち一般財源		524,366	503,860	527,084				
職員給与費(c)(円)		4,592,000	3,832,000	4,013,300				
人役・職員(人)		0.60	0.50	0.50				
人役・再任用(人)		0.20	0.20	0.30				
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	民間企業や市民団体等とのさらなる連携強化を図り、また新たな連携先を発掘し、多様な学習の場の提供に努める。	③取組における課題(Check)	市民団体との連携による、継続した生涯学習講座の開設が必要である。
②H30に実施した取組(Do)	<ul style="list-style-type: none"> 市民団体との協働による「日本語講座」を実施した。 流山史跡ガイドの会と共催で、「郷土史検定」を実施。 	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	民間企業や市民団体等とのさらなる連携強化を図り、また新たな連携先を発掘し、多様な学習の場の提供に努める。